

令和3年度 学校経営方針

佐世保市立船越小学校

1 教育方針

県・市の教育方針並びに関係諸法に則り、児童の実態、地域・保護者の願いを踏まえながら、激しく変化する予測が困難な社会に対応できる力を育成するために、質の高い知識や技能の習得、思考力・判断力・表現力の育成、ともに学びに向かう力、人間性の涵養といった資質能力の育成をめざす。また、教師自らが常に学び続ける心をもつことで指導力を高め、人間愛に満ちた教育を行い、本校教育の充実・発展に努めるものとする。

2 学校教育目標

ふるさとを愛し、進んで学び行動する、心豊かな児童の育成

～ いつでも夢をいदैいて ～

(1) めざす児童像

やさしい子	考える子	たくましい子
<ul style="list-style-type: none">・元気で明るいあいさつができる子。・相手の気持ちがわかる子。・人に優しい子。 <p>(思いやり、助け合い、協力、信頼)</p>	<ul style="list-style-type: none">・学ぶ意欲の高い子。・めあてに向かって頑張ろうとする子。・互いのよさや違いを認め、ともに高め合う子。 <p>(学ぶ意欲、思考力、判断力、表現力)</p>	<ul style="list-style-type: none">・進んで体を動かす子。・我慢のできる子。・最後まで粘り強くやりぬく子。 <p>(健康、体力、忍耐力、根気)</p>

(2) めざす学校像

- 子どもがいきいきと輝く学校
 - ・喜んで登校し輝いて下校する、楽しく活力みなぎる学校。
- 教職員がやりがいをもって仕事ができる学校
 - ・子どもの成長を自らの喜びと感じて、仕事に向き合うことができる学校。
- 保護者や地域から信頼される学校
 - ・家庭や地域と協働し、子どもに確かな力を付ける学校。

(3) めざす教師像

- 明るく元気のある教師 (笑顔を絶やさず労をいとわない)
- 専門職としての力量を磨き合う教師 (常に授業改善)
- 人間愛に満ちた教師 (率先垂範、子どもとのふれあい)

3 本年度の努力目標

(1) 豊かな心の育成

- ◎自らを律しつつ、他人とともに協調し、思いやり・感動する心を育成する。
 - 道徳科における「考え議論する道徳」の充実
 - あいさつ・返事・言葉遣いの徹底（本校「一徳運動」の推進）
 - 協力し助け合う心や善悪を判断する力の育成
 - 体験活動をとおした内面に根ざした道徳性の育成
 - 豊かな心を育むための掲示教育と読書に親しむ環境づくりの推進
 - 人権・平和・特別支援教育の推進
 - いじめを絶対許さない学校・学級経営の推進

(2) 確かな学力の育成

- ◎主体的に考え、自らを高めていこうとする子どもを育成する。
 - 指示を待ってから動き出すのではなく、進んで学びに向かおうとする
 - 学びに向かう力・伝える力を高めるための授業改善
 - 質の高い知識や技能の習得を図るための授業改善
 - 思考力・判断力・表現力の向上を図るための授業改善
 - **ICTを活用した授業づくりの推進**
 - **学校及び家庭での学習規律の徹底**
- 
- 校内研修・研究協議の充実

(3) 健やかな体の育成

- ◎生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎力を育成する。
 - **健康診断結果や生活アンケート等を用いた児童の健康状態の把握と支援**
 - 多様な体験活動をとおした食への理解と楽しく感謝して食べる実践的態度の育成
 - 交通安全、防災等危機管理に関する予知・回避に対する判断力と行動力の育成
 - 遊びをとおした体力づくりの推進

(4) 家庭・地域との連携

- ◎家庭・地域と手を携えて、基本的な生活習慣と学習習慣の定着を図る。
 - 各種便りの発行やホームページの有効活用
 - 授業参観、学級懇談会、PTA役委員会の充実
 - 学校支援会議や学校評価の効果的な活用
 - 地域団体や近隣保・幼・小・中、その他関係機関との双方向の連携の推進
 - 計画的なPTA行事や地域行事への参加

教師の「チーム力」と「支え合い」で学校をよりよく変える